

平成30年度 三河小中学校長会

# 総会・教育講演会

と き 平成30年5月8日(火) 午後2時30分

ところ 岡 崎 市 竜 美 丘 会 館

昨年度、名古屋市への権限委譲が実施されたが、三河490校の各小中学校においては、これまで以上に三河小中学校相互の連携を密にして、地域に根ざした創意あふれる教育活動を展開してきた。先輩の情熱と英知によって構築・継承された三河の教育は、着実にその成果をあげている。

一方、新学習指導要領移行措置が開始される中で、児童・生徒の心身の健康・学力・体力の向上をはじめ、部活動に対する考え方の変化への対応、さらには教職員の働き方改革への具体的な対応等、解決すべき課題も山積している。

こうした状況下で、私たちは、自らその責務の重みを自覚して研鑽に励み、三河の教育の質を維持・向上させていくことで、保護者や地域社会の期待に応えていかななくてはならない。

平成30年度の総会にあたり、私たち三河小中学校長会は、会員の一層の連帯感や一体感を育成しつつ、三河教育研究会とも相携え教育を取り巻く課題に積極的に対応し、よりよい社会と幸福な人生の創り手の育成に総力を結集して努力していく所存である。

平成30年5月8日

三 河 小 中 学 校 長 会

## 総 会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 国歌斉唱
- 3 会長・副会長・会計監査承認
- 4 会長あいさつ
- 5 来賓祝辞
- 6 来賓紹介
- 7 感謝状贈呈
- 8 議長選出
- 9 平成29年度会務報告
- 10 平成29年度決算報告
- 11 平成29年度会計監査報告
- 12 議事
  - (1) 平成29年度会務・決算承認に関する件
  - (2) 平成30年度事業計画に関する件
  - (3) 平成30年度予算に関する件
- 13 閉会のことば

## 平成 30 年度 三河小中学校長会組織 (案)

会 長	水 野 勝 通	安 城・三河安城小		
副 会 長	中 村 則 夫	豊 橋・吉田方中	十 河 幸 代	岡 崎・六 名 小
副 会 長	壁 谷 幹 朗	蒲 郡・蒲郡南部小	天 野 明 典	豊 田・朝日丘中

顧 問	井 上 正 英	豊 川・小坂井中	水 藤 彰 啓	蒲 郡・形 原 中
顧 問	坂 部 良 二	豊 田・前 山 小		

会計監査	板 倉 功 直	刈 谷・刈谷南中	大 林 伸 吉	豊 橋・北 部 中
------	---------	----------	---------	-----------

庶 務	柵 木 智 幸	岡 崎・甲 山 中	野 田 紀世子	みよし・北 部 小
庶 務	保 科 克 之	豊 田・拳 母 小		
庶務補佐	平 井 敦	田 原・童 浦 小		

会 計	村 松 久 彰	北設楽・豊 根 小	波多野 慎 次	豊 川・牛久保小
会計補佐	崎 下 謙 二	豊 橋・中 部 中		

専門委員長	法 制	神 谷 拓 生	刈 谷・双葉小	教育条件	荻 野 卓 寛	岡 崎・北 中
	学校経営	川 隅 義 孝	碧 南・南 中	進 路	加 藤 義 和	豊 田・崇化館中
	保健体育	小久保 浩 明	田 原・泉 中	福祉安全	榊 原 重 幸	安 城・安城北小
	給 食	金 子 明 子	豊 橋・芦原小	生徒指導	石 川 良 一	安 城・東山中
	特別支援教育	山 本 勝 秀	幸 田・幸田中	修学旅行	稲 垣 良 治	西 尾・東部中

常 任 委 員 (22)	岡 崎	○長 坂 洋 人	岩 津 中	高 浜	○亀 島 真 治	翼 小
	岡 崎	山 口 明 則	豊 富 小	みよし	○加 藤 芳 邦	緑 丘 小
	岡 崎	加 藤 勝 巳	竜 海 中	幸 田	○福 田 安 彦	北 部 中
	碧 南	○中 根 孝 明	鷲 塚 小	豊 橋	○水 野 純 夫	松 山 小
	刈 谷	○板 倉 功 直	刈 谷南中	豊 橋	伊 丹 和 彦	八 町 小
	豊 田	○片 桐 常 夫	浄 水 中	豊 橋	宮 崎 正 道	南 部 中
	豊 田	酒 井 容 子	大 沼 小	豊 川	○福 田 隆 信	代 田 中
	豊 田	加 藤 義 和	崇 化 館 中	蒲 郡	○福 井 清 司	塩 津 中
	安 城	○都 築 光 男	安 祥 中	新 城	○上 野 道 弘	八 名 中
	西 尾	○山 下 清 幸	一 色 中	田 原	○鈴 木 欽 也	東 部 中
知 立	○原 田 悦 子	八ッ田小	北設楽	○片 桐 紳一郎	名 倉 小	

(注) ○印：郡市代表者

評 議 員	郡 市	小 学 校		中 学 校		小	中	計
	◎印 役 員 兼 務 者 ※ 印 理 事 兼 務 者 ○ 印 郡 市 代 表	岡 崎	山 口 明 則 福 田 貴 子 田 村 康 則 高 須 亮 平	豊富小 本宿小 連尺小 梅園小	○長 坂 洋 人 加 藤 勝 巳 中 村 公 治 山 本 満 夫	岩津中 竜海中 東海中 城北中	47	20
碧 南		○中 根 孝 明	鷺塚小	角 谷 竹 虎	新川中	7	5	12
刈 谷		※神 谷 拓 生 鈴 木 竹 久	双葉小 住吉小	◎○板 倉 功 直 犬 塚 清 隆	刈谷南中 朝日中	15	6	21
豊 田		酒 井 容 子 太 田 高 史 成 毛 理 子 山 本 弘 子	大沼小 小清水小 美山小 大林小	○片 桐 常 夫 筒 井 健 一 ※加 藤 義 和 新 實 正 男	浄水中 足助中 崇化館中 高橋中	75	28	103
安 城		鈴 木 一 ※神 原 重 幸	錦町小 安城北小	○都 築 光 男 ◎兵 藤 伸 彦	安祥中 安城南中	21	8	29
西 尾		榊 原 孝 宏 鈴 木 扶美子	横須賀小 寺津小	○山 下 清 幸 小 山 圭 嗣	一色中 幡豆中	26	10	36
知 立		○原 田 悦 子	ハツ田小	橋 本 博 司	知立中	7	3	10
高 浜		○亀 島 真 治	翼 小	箕 浦 博 夫	南 中	5	2	7
みよし		○加 藤 芳 邦	緑丘小	堀 木 広	南 中	8	4	12
幸 田		伊 野 篤 人	坂崎小	○福 田 安 彦	北部中	6	3	9
西 三 河 学 校 数						217	89	306
豊 橋	○水 野 純 夫 伊 丹 和 彦 兼 子 知 子 山 本 充 宏	松山小 八町小 大崎小 羽根井小	宮 崎 正 道 荻 山 匡 仁 神 田 守 栄 佐 藤 充 宏	南部中 石巻中 羽田中 豊岡中	52	22	74	
豊 川	小 野 清 隆 加 藤 悦 子	八南小 中部小	○福 田 隆 信 出 口 修	代田中 東部中	26	10	36	
蒲 郡	田 中 稔	大塚小	○福 井 清 司	塩津中	13	7	20	
新 城	野 澤 敏 秀	東郷西小	○上 野 道 弘	八名中	13	6	19	
田 原	河 合 正 人 小 川 守	衣笠小 神戸小	○鈴 木 欽 也 ※伊 藤 正 徳	東部中 田原中	18	6	24	
北設楽	○片 桐 紳一郎	名倉小	荒 岡 吉 朗	津具中	7	4	11	
東 三 河 学 校 数						129	55	184
学 校 数 総 計						346	144	490

平成30年度 三河小中学校長会専門委員会の構成

(注) ◎印：委員長 ○印：県委員

委員会 郡市	法 制		教 育 条 件		学 校 経 営		進 路	
岡 崎	○荻野 款司	六ツ美中	◎荻野 卓寛	北 中	○鳥居 是典	矢作南小	○荻須 文裕	河合中
碧 南	神谷 晃	新川小	立花 明德	西端小	◎川隅 義孝	南 中	角谷 竹虎	新川中
刈 谷	◎神谷 拓生	双葉小	太田 秀樹	富士松北小	鈴木 竹久	住吉小	○中村 僚志	富士松中
豊 田	○杉浦 俊孝	美里中	○岩月 章	萩野小	○津坂 明宏	下山中	◎加藤 義和	崇化館中
安 城	三宅 隆之	桜町小	岡本 健二	二本木小	加藤 雅彦	今池小	兵藤 伸彦	安城南中
西 尾	○清水 文克	西尾小	○木村 一根	東幡豆小	颯田 浩行	吉田小	小嶋 隆広	吉良中
知 立	大橋 直樹	来迎寺小	三浦 啓作	猿渡小	淵上 隆博	知立南中	橋本 博司	知立中
高 浜	神谷 理	港 小	池田 互隆	高取小	亀島 真治	翼 小	箕浦 博夫	南 中
みよし	水野 克弘	中部小	下田久美子	南部小	○山内 陽二	三好丘小	堀木 広	南 中
幸 田	本多 宣子	豊坂小	内藤 節夫	中央小	丹羽 雅英	萩谷小	志賀 浩美	南部中
豊 橋	○宮林 秀和	章南中	○神田 守栄	羽田中	○梅原 康史	東陽中	○豊田 聡彦	高豊中
豊 川	黒谷 豪	萩 小	○齋藤 泰伸	長沢小	○河原 淳	榎井小	○鈴木 康孔	西部中
蒲 郡	小澤 良充	三谷小	中瀬 康博	大塚中	壁谷 雄二	中部中	小田 高久	西浦中
新 城	森 誠	東郷東小	原田 耕三	鳳来寺小	白井 和典	黄柳川小	中島 隆文	鳳来中
田 原	○山本 哲男	田原東部小	渡邊 宏光	伊良湖岬小	鳥居 洋士	大草小	○清田 大治	伊良湖岬中
北 設 楽	後藤 康仁	清嶺小	○岡田 守	東栄中	後藤 理恵	津具小	大谷 知二	豊根中
県委員長	神谷 拓生	双葉小	荻野 卓寛	北 中				

(注) ◎印：委員長 ○印：県委員

委員会 郡市	保 健 体 育		福 祉 安 全		給 食		生 徒 指 導	
	岡 崎	○小田 英宣	六ツ美西小	○都築 和夫	北野小	○名倉 嘉章	新香山中	○中垣 明道
碧 南	深津 研一	中央小	杉浦あさの	棚尾小	長谷川和美	日進小	角谷 和彦	西端中
刈 谷	佐野 吉則	朝日小	吉牟田徹也	富士松南小	清水 英弥	刈谷東中	加藤 祐介	雁が音中
豊 田	○久野 友士	豊南中	○深津 幸春	益富中	○深見 一仁	中金小	○林 和幸	末野原中
安 城	若杉 徹	新田小	◎榊原 重幸	安城北小	○平井 克明	明祥中	◎石川 良一	東山中
西 尾	村田 義之	八ツ面小	○多田 宏明	平坂小	山崎 章雄	寺津中	○中村 賢司	白浜小
知 立	河邊 睦	知立東小	吉富 靖	竜北中	○井上美智子	知立西小	原田 悦子	八ツ田小
高 浜	岡本 竜生	高浜中	池田 互隆	高取小	神谷 理	港 小	中川 健二	高浜小
みよし	○奥村 幸司	北 中	加藤 芳邦	緑丘小	板倉 広幸	三吉小	吉澤 通記	三好中
幸 田	伊野 篤人	坂崎小	上野 正幸	幸田小	本多 宣子	豊坂小	上野 正幸	幸田小
豊 橋	○田中 久彦	下地小	○伊奈希依子	前芝中	◎金子 明子	芦原小	○金子 直己	南稜中
豊 川	柴田 道理	一宮東部小	林 公司	赤坂小	○河原 克明	南部中	清水 文雄	金屋中
蒲 郡	横田 泰一	三谷東小	下山 和子	中央小	壁谷 香住	蒲郡北部小	○櫻間 寿人	形原小
新 城	○香村 公英	鳳来東小	○牧野 暢二	千郷中	大塚 雅史	東陽小	高橋 正樹	新城中
田 原	◎小久保浩明	泉 中	木田 剛	田原南部小	小谷 智彦	野田小	樽谷 哲郎	赤羽根中
北 設 楽	原田 勝宏	田峯小	村松 久彰	豊根小	金田 季也	田口小	原田 義久	東栄小
県委員長								

(注) ◎印：委員長 ○印：県委員

委員会 郡市	特別支援教育		修学旅行特別		学校力向上特別	
岡 崎	○酒井 洋一	矢作北中	○野田 豊	美川中	小島 寛史	岩津小
碧 南	小島真由子	中央中			長谷 栄次	東 中
刈 谷	尾出 知子	日高小			犬塚 清隆	朝日中
豊 田	○平吹 洋子	保見中			川合 英彦	岩倉小
安 城	都築 智	桜井小	○石川 法威	篠目中	服部 利範	高棚小
西 尾	和田 保彦	佐久島中	◎稲垣 良治	東部中	河合 厚志	一色中部小
知 立	橋本 昭	知立小			福井 信也	知立南小
高 浜	○加藤 応子	吉浜小			中川 健二	高浜小
みよし	増岡潤一郎	天王小			花井 伸	三好丘中
幸 田	◎山本 勝秀	幸田中			壁谷 雅道	深溝小
豊 橋	○杉田 文夫	細谷小	○柴田 祥宏	豊城中	山内 潤次	鷹丘小
豊 川	立川 恵理	御津北部小	○津田 誠治	御津中	小島 修	代田小
蒲 郡	○稲吉久美子	塩津小	○尾身 好司	三谷中	大野 邦彦	竹島小
新 城	白井 秀明	庭野小			安形 博	作手小
田 原	伊藤 悦子	福江小			彦坂登一朗	赤羽根小
北 設 楽	金田 季也	田口小			原田 勝宏	田峯小
県委員長	山本 勝秀	幸田中	稲垣 良治	東部中		

## 県校長会役員・委員（案）

### 役員

副会長	中谷眞人	碧南・大浜小	副会長	井上正英	豊川・小坂井中
会計監査	兵藤伸彦	安城・安城南中			
小学校部会	中谷眞人	碧南・大浜小	中学校部会	井上正英	豊川・小坂井中

### 地域代表

水野勝通	安城・三河安城小	中村則夫	豊橋・吉田方中
中谷眞人	碧南・大浜小	井上正英	豊川・小坂井中
壁谷幹朗	蒲郡・蒲郡南部小	柵木智幸	岡崎・甲山中

### 常任委員

岡崎	長坂洋人	岩津中	みよし	加藤芳邦	緑丘小
碧南	中根孝明	鷺塚小	幸田	福田安彦	北部中
刈谷	板倉功直	刈谷南中	豊橋	水野純夫	松山小
豊田	片桐常夫	浄水中	豊川	福田隆信	代田中
安城	都築光男	安祥中	蒲郡	福井清司	塩津中
西尾	山下清幸	一色中	田原	鈴木欽也	東部中
知立	原田悦子	八ツ田小	北設楽	片桐紳一郎	名倉小

### 理事

庶務	夏目真治	新城・新城小	庶務	加藤博之	豊田・若園中
会計	吉野嘉郎	みよし・黒笹小	会計	平井克明	安城・明祥中
法制	神谷拓生	刈谷・双葉小	教育条件	荻野卓寛	岡崎・北中
特別支援教育	山本勝秀	幸田・幸田中	修学旅行特別	稲垣良治	西尾・東部中
教育課題特別	伊藤正徳	田原・田原中	東陸中特別	丹羽義男	西尾・平坂中

### 専門委員会・部会（注）◎印：委員長・部長 ○印：副委員長

#### 法制委員会

荻野款司	岡崎・六ツ美北中	◎神谷拓生	刈谷・双葉小
杉浦俊孝	豊田・美里中	清水文克	西尾・西尾小
宮林秀和	豊橋・章南中	山本哲男	田原・田原東部小

#### 教育条件委員会

◎荻野卓寛	岡崎・北中	岩月章	豊田・荻野小
木村一根	西尾・東幡豆小	神田守栄	豊橋・羽田中
齋藤泰伸	豊川・長沢小	岡田守	北設楽・東栄中

#### 学校経営委員会

鳥居是典	岡崎・矢作南小	○川隅義孝	碧南・南中
津坂明宏	豊田・下山中	山内陽二	みよし・三好丘小
梅原康史	豊橋・東陽中	河原淳	豊川・小坂井東小

**進路委員会**

荻 須 文 裕	岡 崎・河 合 中	中 村 僚 志	刈 谷・富 士 松 中
○加 藤 義 和	豊 田・崇 化 館 中	豊 田 聡 彦	豊 橋・高 豊 中
鈴 木 康 孔	豊 川・西 部 中	清 田 大 治	田 原・伊 良 湖 岬 中

**保健体育委員会**

小 田 英 宣	岡 崎・六ツ美西部小	久 野 友 士	豊 田・豊 南 中
奥 村 幸 司	み よ し・北 中	田 中 久 彦	豊 橋・下 地 小
香 村 公 英	新 城・鳳 来 東 小	○小 久 保 浩 明	田 原・泉 中

**福祉安全委員会**

都 築 和 夫	岡 崎・北 野 小	深 津 幸 春	豊 田・益 富 中
○榊 原 重 幸	安 城・安 城 北 部 小	多 田 宏 明	西 尾・平 坂 小
伊 奈 希 依 子	豊 橋・前 芝 中	牧 野 暢 二	新 城・千 郷 中

**給食委員会**

名 倉 嘉 章	岡 崎・新 香 山 中	深 見 一 仁	豊 田・中 金 小
平 井 克 明	安 城・明 祥 中	井 上 美 智 子	知 立・知 立 西 小
○金 子 明 子	豊 橋・芦 原 小	河 原 克 明	豊 川・南 部 中

**生徒指導委員会**

中 垣 明 道	岡 崎・六ツ美中	林 和 幸	豊 田・末 野 原 中
○石 川 良 一	安 城・東 山 中	中 村 賢 司	西 尾・白 浜 小
金 子 直 己	豊 橋・南 稜 中	櫻 間 寿 人	蒲 郡・形 原 小

**特別支援教育委員会**

酒 井 洋 一	岡 崎・矢 作 北 中	平 吹 洋 子	豊 田・保 見 中
加 藤 応 子	高 浜・吉 浜 小	◎山 本 勝 秀	幸 田・幸 田 中
杉 田 文 夫	豊 橋・細 谷 小	稲 吉 久 美 子	蒲 郡・塩 津 小

**修学旅行特別委員会**

野 田 豊	岡 崎・美 川 中	石 川 法 威	安 城・篠 目 中
◎稲 垣 良 治	西 尾・東 部 中	柴 田 祥 宏	豊 橋・豊 城 中
津 田 誠 治	豊 川・御 津 中	尾 身 好 司	蒲 郡・三 谷 中

**教育課題特別委員会**

鈴 木 敦 士	豊 田・若 林 東 小	牧 野 高 士	西 尾・鶴 城 小
三 浦 孝 裕	豊 川・御 津 南 部 小	小 田 高 久	蒲 郡・西 浦 中
◎伊 藤 正 徳	田 原・田 原 中	村 松 忠 男	北 設 楽・設 楽 中

**東陸中特別委員会**

井 上 幹 夫	安 城・桜 井 中	◎丹 羽 義 男	西 尾・平 坂 中
岡 本 竜 生	高 浜・高 浜 中	藤 城 雅 典	豊 川・一 宮 中

## 教育諸団体役員（案）

### 全国連合小学校長会

理事	中谷 眞人	碧南・大浜小
教員養成	夏目 眞治	新城・新城小

### 日本修学旅行協会愛知県支部

副支部長	稲垣 良治	西尾・東部中
理事	井上 正英	豊川・小坂井中

### 東海・北陸地区連合小学校長会

理事	中谷 眞人	碧南・大浜小
----	-------	--------

### 全国修学旅行研究協会愛知県支部

理事	井上 正英	豊川・小坂井中
〃	稲垣 良治	西尾・東部中

### 東海北陸中学校長会

理事	井上 正英	豊川・小坂井中
----	-------	---------

### 東海三県中学校修学旅行委員会

委員長	井上 正英	豊川・小坂井中
委員	稲垣 良治	西尾・東部中
〃	石川 法威	安城・篠日中
〃	柴田 祥宏	豊橋・豊城中

### 愛知県中小学校体育連盟

会長	井上 正英	豊川・小坂井中
副会長	立岩 秀公	豊橋・東部中
〃	中野渡 善樹	岡崎・竜南中
理事	小野 清隆	豊川・八南小
〃	横田 泰一	蒲郡・三谷東小
〃	野田 豊	岡崎・美川中
〃	久野 友士	豊田・豊南中
監事	近藤 厚	西尾・中畑小

### 愛知県教育振興会

理事	水野 勝通	安城・三河安城小
監事	坂部 良二	豊田・前山小
評議員	十河 幸代	岡崎・六名小

### 東海中学校体育連盟

会長	井上 正英	豊川・小坂井中
理事	中野渡 善樹	岡崎・竜南中

### 愛知県学校給食会

評議員	金子 明子	豊橋・芦原小
基本物資 検討委員	深見 一仁	豊田・中金小
検査事業委員	井上 美智子	知立・知立西小
普及啓発 事業委員	名倉 嘉章	岡崎・新香山中

### 日本中学校体育連盟

理事	井上 正英	豊川・小坂井中
----	-------	---------

### 愛知県退職教職員互助会

理事	水野 勝通	安城・三河安城小
評議員	井上 正英	豊川・小坂井中
〃	兵藤 伸彦	安城・安城南中

### 愛知県体育協会

理事	井上 正英	豊川・小坂井中
普及・広報委員	立岩 秀公	豊橋・東部中

### 日教弘愛知支部教育振興事業選考委員会

委員	天野 明典	豊田・朝日丘中
----	-------	---------

### 愛知県小中学校PTA連絡協議会

副会長	水野 勝通	安城・三河安城小
-----	-------	----------

### 愛知県共同募金会

評議員	中谷 眞人	碧南・大浜小
-----	-------	--------

**義務教育問題研究協議会**

委員	野田 紀世子	みよし・北部小
----	--------	---------

**幼児教育研究協議会**

委員	春田 文子	豊川・平尾小
専門委員	田中 あゆみ	豊橋・牛川小

**キャリア教育推進委員会**

委員	加藤 義和	豊田・崇化館中
----	-------	---------

**学校運営研究会**

委員	神谷 拓生	刈谷・双葉小
----	-------	--------

**愛知県教員資質向上会議**

委員	崎下 謙二	豊橋・中部中
----	-------	--------

**愛知県教員資質向上に関する協議会議**

委員	十河 幸代	岡崎・六名小
----	-------	--------

**教育実習に関する打ち合わせ会**

委員	水野 勝通	安城・三河安城小
----	-------	----------

**愛知県教育委員会障害者雇用促進対策協議会**

委員	壁谷 幹朗	蒲郡・蒲郡南部小
----	-------	----------

**教職員評価制度検討協議会**

委員	中村 則夫	豊橋・吉田方中
〃	神谷 拓生	刈谷・双葉小

**高齢期の雇用問題に関する研究会議**

委員	水野 勝通	安城・三河安城小
〃	中谷 真人	碧南・大浜小

**愛知県公立高等学校入学者選抜方法協議会**

専門員	加藤 義和	豊田・崇化館中
-----	-------	---------

**愛知県教育職員互助会**

評議員	中谷 真人	碧南・大浜小
-----	-------	--------

**愛知県教職員福利厚生会**

理事	中谷 真人	碧南・大浜小
評議員	柵木 智幸	岡崎・甲山中

**愛知県生涯学習審議会**

委員	水野 勝通	安城・三河安城小
----	-------	----------

**愛知県総合教育センター運営会議**

研究委員	淵上 隆博	知立・知立南中
〃	壁谷 雄二	蒲郡・中部中
〃	山内 陽二	みよし・三好丘小
〃	河原 淳	豊川・小坂井東小

**社会体験型教員研修連絡会議**

委員	大林 伸吉	豊橋・北部中
----	-------	--------

**愛知県学校保健会**

理事	小久保 浩明	田原・泉中
監事	天野 明典	豊田・朝日丘中

**愛知障害者虐待防止・差別解消推進委員会**

構成員	加藤 博之	豊田・若園中
-----	-------	--------

**愛知県青少年保護育成審議会**

委員	池田 美枝子	豊田・寺部小
----	--------	--------

**少年の主張愛知県大会**

委員	小島 真由子	碧南・中央中
----	--------	--------

**愛知県人権教育研究会**

幹事	石川 良一	安城・東山中
----	-------	--------

# 平成 29 年度 会 務 報 告

## 1 総会

- (1) 5 / 9 岡崎市竜美丘会館  
◇ 役員承認、会務報告、決算・監査報告、事業計画、予算案審議

## 2 評議員会

- (1) 4 / 11 豊 橋  
◇ 役員、会計監査候補者の選出                      ◇ 常任委員の選出  
◇ 評議員会、専門委員会の構成                      ◇ 顧問、庶務、会計、理事の委嘱
- (2) 8 / 18 岡 崎  
◇ 三河教育懇談会の組織・運営                      ◇ 専門委員会の当面する課題  
◇ 三河教育懇談会

- (3) 2 / 6 岡 崎  
◇ 平成 30 年度組織の構成                      ◇ 平成 30 年度行事予定  
◇ 各専門委員会の当面する課題  
◇ 校長研修会  
「学校力を高める学校経営の在り方」

## 3 常任委員会

- (1) 6 / 6 岡 崎  
◇ 平成 29 年度総会の反省                      ◇ 三河教育懇談会の計画案  
◇ 学校力向上特別委員会の活動計画                      ◇ 各専門委員会の当面する課題  
◇ 校長研修会  
「学校教育における当面する法制上の課題について」

- (2) 1 / 12 岡 崎  
◇ 平成 30 年度行事予定                      ◇ 補正予算案審議  
◇ 各専門委員会の当面する課題  
◇ 校長研修会  
「学校力を高める学校経営の在り方」

- (3) 3 / 2 岡 崎  
◇ 会長職務代理者の承認                      ◇ 平成 30 年度組織の構成  
◇ 平成 29 年度会務報告                      ◇ 各専門委員会の当面する課題  
◇ 校長研修会  
「学校力を高める学校経営の在り方」

#### 4 郡市代表者会

(1) 4 / 11 豊 橋

◇ 平成 29 年度組織の構成

◇ 平成 29 年度の行事予定

(2) 10 / 10 蒲 郡

◇ 三河教育懇談会の反省

◇ 一般会計中間報告

◇ 各専門委員会の当面する課題

◇ 校長研修会

『『つながり』で創る学校経営の在り方』

(3) 11 / 7 蒲 郡

◇ 平成 30 年度の行事予定

◇ 専門委員会の当面する課題

◇ 校長研修会

「多文化共生社会を迎えて」

#### 5 専門委員会

(1) 4 / 11 豊 橋

◇ 各専門委員会の構成

◇ 平成 29 年度事業計画の検討

(2) 4 月～ 2 月

◇ 各専門委員会を随時開催

#### 6 大会派遣関係

(1) 第 57 回東海北陸中学校長会研究協議会

福井大会 7 / 6、7 福井市

(2) 第 68 回全日本中学校長会研究協議会

東京大会 10 / 19、20 東京

(3) 第 52 回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究大会

愛知大会 10 / 5、6 名古屋市

(4) 第 69 回全国連合小学校長会研究協議会

佐賀大会 10 / 12、13 佐賀市

# 平成 29 年度 三河小中学校長会事業報告

## 法制委員会

4・11	豊橋	委員会組織、活動計画、当面する課題について
6・7	蒲郡	委員研修、調査研究、当面する課題検討
6・30	蒲郡	委員研修、調査研究、当面する課題検討
9・15	岡崎	委員研修、調査研究、法制上の諸問題
10・27	蒲郡	委員研修、調査研究、当面する課題検討
2・23	蒲郡	委員研修、今年度の反省と次年度の計画づくり

## 教育条件委員会

4・11	豊橋	委員会組織、平成 29 年度の努力目標の検討
5・19	名古屋	教職員数等の調査、県教育予算陳情項目の検討
5月	各教育事務所	教職員定数に関する調査
5・26	名古屋	県教育予算陳情事項・資料の検討
6・9	名古屋	県教育予算陳情書・陳情説明資料の検討
7・25	蒲郡	三河都市の教育諸条件整備状況に関する調査
9・8	名古屋	県教育予算陳情活動資料の検討
9・8	名古屋	県教育予算学習会
10・11月	各郡市	関係機関・県議会議員へ県教育予算陳情活動
11・1	名古屋	県退職手当等説明会
12・5	名古屋	県・人事委員会報告の内容と分析、陳情活動のまとめ
2・20	名古屋	平成 30 年度県教育予算（内示）の検討、平成 29 年度の反省
2・23	蒲郡	平成 30 年度三河郡市教育予算等の検討、平成 29 年度の反省

## 学校経営委員会

4・11	豊橋	平成 29 年度委員会組織づくり、事業計画審議、各種研究大会参加体制づくり
5・26	名古屋	県委員会組織づくり、事業計画審議、各種研究大会参加確認
6・13	岡崎	各種研究大会参加確認、研究協議会（東陸中）、教育的刊行物事業検討
9・8	安城	研究協議会（東陸小）、平成 30 年度研究大会情報
11・14	知立	県全体の平成 30 年度各種研究大会参加体制検討
11・24	蒲郡	平成 30 年度各種研究大会参加検討、教育的刊行物事業検討
2・9	岡崎	県全体の活動内容のまとめ、平成 30 年度の事業計画立案・検討
2・23	豊橋	三河の活動内容のまとめ、平成 30 年度各種研究大会参加確認、教育的刊行物計画確認

## 進路委員会

4・11	豊橋	平成 29 年度委員会組織づくり、平成 29 年度の努力目標の検討
5・26	岡崎	生徒数・学級数調査結果の把握と関係機関への要望事項の検討
6・23	岡崎	三河地区私立高校との情報交換会・懇親会（第 1 回）
9・19	豊橋	三河地区私立高校との情報交換会・懇親会（第 2 回）
9・26	岡崎	西三河地区私立高校合同説明会（3 校）に参加
9・27	岡崎	西三河地区私立高校合同説明会（4 校）に参加
9・29	豊橋	東三河地区私立高校合同説明会（5 校）に参加
11・20	豊橋	公立高校推薦入学実施要項説明会（東三河地区）に参加
11・21	豊田	公立高校推薦入学実施要項説明会（西三河北地区）に参加

11・22	刈谷	公立高校推薦入学実施要項説明会（西三河南地区）に参加
11・24	岡崎	公立高校推薦入学実施要項説明会（西三河東地区）に参加
11・29	岡崎	公立学校進学希望生徒数の調査等の検討、情報交換
2・28	蒲郡	平成29年度のまとめと反省、次年度の計画

#### 保健体育委員会

4・11	豊橋	平成29年度委員会組織づくり、努力目標、研究課題の検討
4・14	名古屋	研究の進め方、研究体制づくり
5・12	蒲郡	調査内容の検討、調査対象校の検討、研修会案検討
5・23	名古屋	調査内容の検討・吟味
6・16	名古屋	調査内容の決定、調査用紙配付
6・23	蒲郡	第1回委員会研修会、アンケート調査検討・依頼
9・12	岡崎	調査結果の考察、報告書の検討
9・20	蒲郡	調査結果の分析・検討、調査研究報告書の検討
10・23	蒲郡	調査研究報告書の審議
11・8	名古屋	調査結果のまとめ、資料の検討
11・14	岡崎	調査研究報告書の審議、次年度研究計画案検討、研修会案検討
1・19	名古屋	研究の報告、次年度事業計画
2・2	蒲郡	第2回委員会研修会、調査研究報告、報告書配付依頼、本年度の反省と次年度事業計画案

#### 福祉安全委員会

4・11	豊橋	平成29年度委員会組織づくり、事業計画、当面する課題について
5・17	蒲郡	調査研究活動の推進計画の検討
6・2	蒲郡	調査研究活動の推進計画の検討
6・21	蒲郡	調査研究活動の概要、実態調査の依頼、関係機関からの指導
9・13	蒲郡	調査研究活動の報告検討
10・23	蒲郡	調査研究活動の報告検討
11・22	岡崎	調査研究活動の報告検討
1・31	蒲郡	今年度の活動報告と活動の反省、次年度の事業計画の審議
2・14	蒲郡	今年度の活動報告と活動の反省、次年度の事業計画の審議、関係機関からの指導

#### 給食委員会

4・11	豊橋	平成29年度委員会組織づくり、平成29年度事業計画の検討
4・14	名古屋	平成29年度県委員会組織づくり、平成29年度事業計画の検討
5・24	豊明	県学校給食会訪問・施設見学・懇談会
7・4	豊明	平成29年度調査研究の調査項目・設問内容・調査方法の検討、情報交換
7・14	蒲郡	調査項目・設問内容・調査方法の確認、研修「県学校給食会の動向」「食育推進事業」
9月	各地区	アンケート調査実施
11・15	名古屋	調査結果の分析、現状の課題
1・17	名古屋	平成29年度活動報告、調査研究の中間まとめの報告・次年度の調査研究活動の事業計画の検討
2・28	岡崎	平成29年度活動報告、調査研究の中間まとめの報告・次年度の調査研究活動の事業計画の確認

## 生徒指導委員会

4・11	豊橋	平成29年度委員会組織づくり、活動計画、当面する課題について
4・11	名古屋	平成29年度県専門委員会組織づくり、活動計画、当面する課題について
5・15	豊橋	平成29年度調査研究の執筆方針と骨子検討
5・29	名古屋	調査研究執筆方針検討、研修「今日的な生徒指導の課題と施策」
6・5	岡崎	調査研究執筆方針検討、研修「今日的な生徒指導の課題と施策」
6・26	名古屋	紀要の内容検討、研修「児童相談所との連携の在り方について」
7・3	田原	調査結果の分析と考察
7・10	豊田	紀要の内容検討、研修「パルクとよたの概要」
8・4	岡崎	紀要原稿審議
9・11	豊田	紀要原稿審議
10・2	名古屋	紀要の内容検討、研修「愛知県の少年非行の傾向について」
10・16	豊橋	紀要の内容検討、研修「データから見える生徒指導の実態」
11・20	名古屋	調査研究内容の周知について、研修「保護観察の少年の立ち直りについて」
12・4	豊田	調査研究内容の周知について、研修「コミュニティ・スクールについて」
1・22	名古屋	平成29年度の活動のまとめと平成30年度の事業計画の検討、研修「SSWの役割」
2・9	蒲郡	平成29年度の活動のまとめと平成30年度の事業計画の検討、研修「SSWの役割」

## 特別支援教育委員会

4・11	豊橋	平成29年度の委員会組織づくり、事業計画の検討
4・14	名古屋	平成29年度の委員会組織づくり、事業計画の検討
6・6	名古屋	平成29年度の研究テーマ・研究計画の検討
7・12	岡崎	全連小・全特協調査依頼、研修・学習会、情報交換
10・24	名古屋	研修会「愛知の特別支援教育」講師 愛知県教育委員会特別支援教育課主査 鈴木則明氏
11・22	豊田	研修会「合理的配慮について」講師 豊田市特別支援教育アドバイザー 高村葉子氏
1・24	名古屋	教育予算に関する陳情内容の検討、調査報告のまとめ
2・14	蒲郡	研修・学習会、調査結果について、各地区の取組
2・16	名古屋	平成29年度のまとめと平成30年度事業計画の審議

## 修学旅行特別委員会

4・11	豊橋	平成29年度委員会組織づくり、地区担当確認、事業計画の検討
4・14	名古屋	平成29年度年間計画、事業計画の検討
5・16	名古屋	平成29年度研究課題・研究調査計画・実態調査項目の検討 連合体の概要確認、情報交換
6・22	名古屋	実態調査の流れの検討 実態調査と連合体申込文書発送の確認、情報交換
6月～7月	各地区	実態調査、平成31年度連合体列車申込
9・28	西尾	実態調査のまとめ、平成31年度連合体輸送計画、情報交換
11・10	名古屋	実態調査のまとめの検討、連合体輸送の課題の検討 実態調査から見える三河部の傾向、平成31年度連合体利用最終確認
12月～1月	各地区	実態調査のまとめ冊子の発送
1・18	名古屋	平成29年度各事業の反省、平成30年度事業計画の検討

## 学校力向上特別委員会

6・7	岡 崎	基本方針の確認、組織の確立、研究推進計画の審議
6月～7月	各地区	アンケート集約
8月	みよし	アンケートの分析
9・6	岡 崎	報告書の作成計画検討、執筆分担、アンケートの分析
11・2	岡 崎	報告書原稿審議
12・5	岡 崎	報告書原稿審議
1月下旬～2月上旬		報告書の発行、配付
1・12	岡 崎	報告書を基に調査研究成果概要の報告（前半）
2・6	岡 崎	報告書を基に調査研究成果概要の報告（後半）

## 記念誌編集特別委員会（県）

4・14	名古屋	編集スケジュールの確認・原稿執筆依頼の流れの確認
5・11	名古屋	装丁・発刊案内・学校掲載順などの検討・確認
6・13	名古屋	申込手順、各種発刊案内の検討、第1・第2小委員会原稿校正開始
7・14	名古屋	献本先検討、年表校正、各郡市の巻頭写真について確認
8・2	名古屋	統廃合校、「発刊に寄せて」、第3小委員会の「学校の沿革と概要」の提出状況確認
8・25	名古屋	郡市小中学校長会の変遷と活動の原稿校正、学校掲載順の決定
9・27	名古屋	主な沿革・年表・グラビア写真・公営施設の第1次校正
10・20	名古屋	「発刊に寄せて」・「郡市小中学校長会の変遷と活動」の第2次校正
11・14	名古屋	予約申し込み状況確認、「学校の沿革と概要」の第3次校正
12・13	名古屋	全体のページ割付・目次・各種原稿の最終校正
1・19	名古屋	予約注文数の確認、印刷部数の報告、献本先・献本方法の検討
2・13	名古屋	記念誌納入、献本配送確認
3・14	名古屋	引継ぎ事項のまとめ

## 東陸小特別委員会（県）

4・19	岡 崎	年間計画と組織づくり（準備委員会の発足に向けて）と諸確認
5・10	岡 崎	5月理事会の準備と運営細案の検討、編集方針の確認と打合せ
6・16	岡 崎	講演講師の日程細案と大会宣言文の検討と全体会・分科会の運営確認
7・11	岡 崎	運営細案の諸確認と10月理事会の進め方についての話し合い
9・6	岡 崎	当日の運営についての細部の確認と各員の動きについての確認
10・25	岡 崎	大会の反省と報告書作成に向けての話し合い
11・14	岡 崎	会計報告書の確認と報告書発送等の打合せ
12・15	岡 崎	理事会の資料づくりと会計監査の準備及び締めくくりの反省

## 東陸中特別委員会（県）

4・14	名古屋	名古屋市との合同委員会立ち上げ
5・24	名古屋	実行委員会組織づくり、準備基本計画の検討
6・19	名古屋	事業推進計画等の検討、日程・会場の検討
9・26	名古屋	一次案内案の検討、記念講演講師の検討
12・11	名古屋	全体会・分科会会場打ち合わせ
1・29	名古屋	一次案内の検討、各推進計画の確認

## 平成 29 年度 三河小中学校長会 一般会計 決算書

(単位：円)

収入総額	5,290,069	支出総額	4,961,126	差引残高	328,943
------	-----------	------	-----------	------	---------

### 収入の部

項 目	当初予算額	補正予算額	決 算 額	増減	備 考
会 費	2,940,000	2,940,000	2,940,000	0	6,000 円× 490 人
助 成 金	1,719,900	2,010,000	2,010,000	290,100	愛知県小中学校長会、愛知県教育振興会、愛知教育文化振興会、日本教育公務員弘済会愛知支部、教職員共済生活協同組合愛知県支部
雑 収 入	43	12	12	△ 31	預金利息
繰 越 金	340,057	340,057	340,057	0	
合 計	5,000,000	5,290,069	5,290,069	290,069	

### 支出の部

項 目	当初予算額	補正予算額	決 算 額	補正予算比較増減	備 考
総 会 費	750,000	750,000	733,502	△ 16,498	定期総会費
会 議 費	800,000	800,000	774,800	△ 25,200	役員・理事・評議員会等
研 究 調 査 費	1,100,000	1,390,000	1,365,728	△ 24,272	専門・特別委員会研究調査費 へき地教育研究協議会助成等
活 動 費	900,000	900,000	815,987	△ 84,013	研修活動費、全国大会等資料代、印刷製本代等
渉 外 費	700,000	700,000	652,300	△ 47,700	役員渉外費等
通 信 費	400,000	400,000	372,099	△ 27,901	切手、はがき、郵送代等
雑 費	300,000	300,000	246,710	△ 53,290	文具等事務用品代等
予 備 費	50,000	50,069	0	△ 50,069	
合 計	5,000,000	5,290,069	4,961,126	△ 328,943	

(単位：円、△は減額を表す)

## 平成 29 年度 三河小中学校長会 特別会計 決算書

(単位：円)

収入総額	2,084,807	支出総額	1,125,864	差引残高	958,943
------	-----------	------	-----------	------	---------

### 収入の部

項 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	備 考
会 費	833,000	833,000	0	1,700 円× 490 人
雑 収 入	12	9	△ 3	預金利息
繰 越 金	1,251,798	1,251,798	0	
合 計	2,084,810	2,084,807	△ 3	

### 支出の部

項 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	備 考
慶 弔 費	450,000	181,790	△ 268,210	香料、祝電、弔電等
対 策 費	950,000	944,074	△ 5,926	総会費・三河教育会館文書保管庫代等
予 備 費	684,810	0	△ 684,810	
合 計	2,084,810	1,125,864	△ 958,946	

(単位：円、△は減額を表す)

## 平成 29 年度 三河小中学校長会 拠出金会計 決算書

### 1 基金の部

(単位：円)

項 目	金 額
積 立 金 の 部	14,644,020
そ の 他	0
合 計	14,644,020

### 2 拠出金の部

(単位：円)

項 目	金 額
収 入	4,536,880
内 訳：繰越金、拠出金、利息	
支 出	2,169,000
内 訳：研修、活動、渉外、通信、雑費等	
差 引 残 高	2,367,880

平成 29 年度一般・特別・拠出金会計について、慎重に審査した結果、正確・適切であることを認めます。

平成 30 年 3 月 23 日

会計監査 小 出 志 郎 ㊞

会計監査 中 村 則 夫 ㊞

# 平成 30 年度 三河小中学校長会事業計画（案）

- 法制委員会**
- 1 教職員の勤務時間等に関する法的な問題について
  - 2 教職員評価制度に伴う問題について
  - 3 学校行事实施に伴う教職員の服務上の問題について
  - 4 育児短時間勤務・時差勤務ならびに部分休業に伴う問題について
  - 5 教員の研修に伴う問題について
  - 6 各種団体の動向とその対応について
- 教育条件委員会**
- 1 教職員定数改善と配置の工夫に関する調査研究
  - 2 教育諸条件の整備・充実に関する調査研究
  - 3 教職員給与等の改善と処遇の充実に関する調査研究
- 学校経営委員会**
- 1 学校経営に関する研究推進・情報収集
  - 2 東陸小、全連小、東陸中、全日中各大会に向けての研究推進
  - 3 児童生徒の健全育成と家庭教育に寄与する教育的刊行物の編集と普及活動
- 進路委員会**
- 1 自己の将来に向けた生き方を育てる進路指導の全体的運営の在り方の研究
  - 2 入試制度のさらなる円滑な実施に向けての対応をはじめ、進路指導に関わる様々な課題を解決するための調査研究
- 保健体育委員会**
- 1 小学校における保健・安全に関わる今日的課題に関する研究
    - ・小学校における保健・安全に関わる実態調査をもとにした今日的課題の探求
    - ・小学校の諸活動における保健・安全についての取り組みや配慮事項について実態調査をし、前回調査とも比較しながら、それに関わる課題を探る
- 福祉安全委員会**
- 1 南海トラフ巨大地震を想定した防災教育、及び、地域や他の組織と連携した防災体制の構築にする研究の推進
  - 2 事件・事故の未然防止に向けた安全教育・安全対策に関する研究の推進
  - 3 学校における環境教育の推進
  - 4 教職員の福利厚生充実と改善
- 給食委員会**
- 1 研究主題：「生きる力」を育む、健康教育の推進と食に関する指導の充実
    - ・～「あいち食育いきいきプラン 2020（第3次愛知県食育推進計画）で求められている学校の取組項目を視点とした調査研究～
    - ・食に関する指導の実態に関すること
    - ・学校教育における食物アレルギーへの対応の実態に関すること
    - ・食育のための家庭への支援の実態に関すること
- 生徒指導委員会**
- 1 積極的な生徒指導の在り方に関する調査研究 一生徒指導上の諸問題の未然防止調査を通して一
  - 2 少年問題の実態を踏まえ、関係機関と協議し、生徒指導の対策・予防の在り方を検討する
  - 3 生徒指導上の問題について情報共有し、指導に生かす
- 特別支援教育委員会**
- 1 共生社会の形成に向けて、一人一人の教育的ニーズに応え、豊かに生きる力を育む特別支援教育の推進と充実
    - ・特別支援教育の充実のための学校経営の在り方や校内支援体制の研究
    - ・インクルーシブ教育システム構築に向けた環境整備の調査・研究
    - ・特別支援教育の先進的な取組についての調査・研究
- 修学旅行特別委員会**
- 1 尾張地区や名古屋市と連携し、社会の変化に対応する修学旅行の実戦に向けた、情報交換と緊急課題の特定、周知徹底を図る
  - 2 平成 32 年度中学校修学旅行連合体利用の希望を調査する
  - 3 中学校修学旅行実態調査を実施し、引率教員数・費用・目的地・安全対策等を把握するとともに、充実した修学旅行実現に向けて努力する
- 学校力向上特別委員会**
- 1 学校力を高める学校経営の在り方
    - ・「つながり」で創る学校経営を目指す各郡市の取組と課題〈2 年次〉
    - ・協力体制と風土づくり
- 教育課題特別委員会（県）**
- 1 新学習指導要領実施上の課題についての調査研究
    - ・外国語科・外国語活動や特別の教科道徳等への対応
    - ・新たな教育改革・教育施策に関する諸課題
- 東陸中特別委員会（県）**
- 1 愛知大会の成功に向けて、調査研究をさらに継続、発展させる
    - ・実行委員会の組織づくり
    - ・大会宣言文の検討
    - ・全体会・分科会の運営方法の検討
    - ・来賓名簿の検討、案内配布準備
    - ・大会要項の作成

## 平成 30 年度 三河小中学校長会 一般会計 予算 (案)

(単位：円)

収入総額	5,000,000	支出総額	5,000,000	差引残高	0
------	-----------	------	-----------	------	---

### 収入の部

項目	予算額	備 考
会 費	2,940,000	6,000 円 × 490 人
助 成 金	1,731,000	愛知県小中学校長会、愛知県教育振興会、愛知教育文化振興会、日本教育公務員弘済会愛知支部、教職員共済生活協同組合愛知県支部等
雑 収 入	57	預金利息
繰 越 金	328,943	
合 計	5,000,000	

### 支出の部

項目	予算額	備 考
総 会 費	750,000	定期総会費
会 議 費	800,000	役員・理事・評議員会等
研究調査費	1,100,000	専門・特別委員会研究調査費、へき地教育研究協議会助成等
活 動 費	900,000	研修活動費、全国大会等資料代、印刷製本代等
渉 外 費	700,000	役員渉外費等
通 信 費	400,000	切手、はがき、郵送代等
雑 費	300,000	文具等事務用品代等
予 備 費	50,000	
合 計	5,000,000	

〈備考〉項目間の流用を認める。

## 平成 30 年度 三河小中学校長会 特別会計 予算 (案)

(単位：円)

収入総額	1,791,955	支出総額	1,791,955	差引残高	0
------	-----------	------	-----------	------	---

### 収入の部

項目	予算額	備 考
会 費	833,000	1,700 円 × 490 人
雑 収 入	12	預金利息
繰 越 金	958,943	
合 計	1,791,955	

### 支出の部

項目	予算額	備 考
慶 弔 費	450,000	香料、祝電、弔電、見舞、記念品代等
対 策 費	650,000	総会費等
予 備 費	691,955	
合 計	1,791,955	

〈備考〉項目間の流用を認める。

## 平成 30 年度 会費及び負担金

### 小 学 校

三河校長会費	7,700 円
県校長会費	21,000 円
東海北陸小会費	1,000 円
全連小会費	6,500 円

### 中 学 校

三河校長会費	7,700 円
県校長会費	21,000 円
東海北陸中会費	1,000 円
全日中会費	7,500 円

# 三河小中学校長会規約

## 名 称

第1条 本会は、三河小中学校長会と称し、事務所を会長の在任校に置く。

## 目 的

第2条 本会は、三河小中学校相互の連絡を密にし、教育の振興発展を図り、教育文化の向上に寄与することを目的とする。

## 事 業

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1 学校の管理運営に関する調査研究
- 2 教職員及び児童生徒に関する事項
- 3 その他本会の目的達成に必要な事項

## 組 織

第4条 本会は、三河地区に所在する小中学校の校長会をもって組織する。

本会は、小学校部、中学校部を置くことができる。

## 役 員

第5条 本会の役員と職務は次の通りとする。

- 1 会長 1名 本会を代表し、会務を総理し、兼ねて会議を招集し議長となる。
- 2 副会長 4名 会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代理する。
- 3 常任委員 若干名 常任委員会を構成する。
- 4 評議員 若干名 評議員会を構成する。

5 理事 若干名 理事会を構成する。

6 郡市代表 若干名 各郡市を代表し、郡市代表者を構成する。

7 庶務・会計 若干名 本会の庶務・会計を行う。

第6条 本会の役員は、次の方法により選出する。

1 会長・副会長は会員中より評議員会において選出し、総会の承認を得る。

2 常任委員は、評議員会において評議員中より選出する。

3 評議員は、各郡市において選出する。

4 理事は、会長が評議員会にはかつて委嘱する。

5 郡市代表は、各郡市校長会長をあてる。

6 庶務・会計は、会長が評議員会にはかつて委嘱する。

第7条 本会の役員の任期は1か年とする。ただし再任を妨げない。補欠役員は、前任者の残任期間とする。

## 会 計 監 査

第8条 本会に会計監査を2名置き、本会の会計を監査する。

会計監査は、評議員会において選出し総会の承認を得る。会計監査の任期は、本会の役員に準ずる。

## 顧 問

第9条 本会に顧問を置くことができる。

顧問は、評議員会の推せんにより、会長が委嘱する。

## 会 議

第10条 本会は、次の会議を開く。

- 1 総会 総会は本会の最高議決機関であって全会員をもって構成し、毎年1回以上開催する。

付議事項は次の通りとする。

- (1) 予算・決算に関する事項
- (2) 役員及び会計監査の選任に関する事項
- (3) 事業の計画及び報告に関する事項
- (4) 規約の改廃に関する事項
- (5) その他重要事項

やむを得ない場合は、評議員会をもって総会に代えることができる。

- 2 評議員会 評議員会は総会につぐ議決機関であって、議案を審議し、議決することができる。
- 3 常任委員会 常任委員会は重要事項を審議する。
- 4 理事会 理事会は会務を協議し議案を作成する。
- 5 郡市代表者会 郡市代表者会は、郡市の連絡について協議する。

第11条 議事の議決は出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長が決するところによる。

## 専門委員会

第12条 本会の事業を遂行するために、次の専門委員会を置く。

- ・法制委員会
- ・教育条件委員会
- ・学校経営委員会
- ・進路委員会
- ・保健体育委員会
- ・福祉安全委員会

- ・給食委員会
- ・生徒指導委員会
- ・特別支援教育委員会

専門委員会には、それぞれ委員長1名、副委員長1名を置く。各専門委員長は、必要に応じ議事に参画する。

## 特別委員会

第13条 本会は必要に応じて特別委員会を置くことができる。

## 会 計

第14条 本会の経費は、会費その他の収入をもってこれにあてる。

第15条 本会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

## 内規・規定

第16条 本会は、必要に応じて、別に内規または規定を設けることができる。

## 付 則

第1条 本規約は、昭和36年5月30日からこれを施行する。

昭和39年5月30日改正

昭和42年5月24日改正

昭和46年5月22日改正

昭和53年5月13日改正

平成9年5月9日改正

平成14年5月1日改正

平成20年5月7日改正

平成23年5月10日改正

平成25年5月8日改正

# 三河小中学校長会内規及び規定

## 役員に関する内規

- 規約第6条に定める役員の選出に当たっては地域ならびに小・中の均衡を考慮する。
  - 1 常任委員は25名以内とし、規約第5条6項の郡市代表全員を含めるものとする。
  - 2 評議員は各郡市ごとに20校までは2名、40校までは4名、60校までは6名、61校以上は8名とする。
  - 3 理事は庶務・会計及び会長が必要と認める若干名とする。
  - 4 庶務は3名、会計は2名とする。ただし必要に応じてそれぞれ補佐を置くことができる。
  - 5 会長の職務代理者を必要とする場合は常任委員会においてこれを決める。

- ・福祉安全委員会
  - ア 児童生徒・教職員の福祉に関する事項
  - イ 安全・災害・環境に関する事項
  - ウ その他福祉安全に関する事項
- ・給食委員会
  - ア 給食の管理運営に関する事項
  - イ 給食指導に関する事項
  - ウ その他給食に関する事項
- ・生徒指導委員会
  - ア いじめ・不登校に関する事項
  - イ 心の教育に関する事項
  - ウ その他生徒指導に関する事項
- ・特別支援教育委員会
  - ア 特別支援教育の推進に関する事項
  - イ 就学支援に関する事項
  - ウ その他特別支援教育に関する事項

## 専門委員会に関する内規

- 規約第12条に定める専門委員会の任務は次の通りとする。
  - ・法制委員会
    - ア 関係法規に関する事項
    - イ その他法制に関する事項
  - ・教育条件委員会
    - ア 教職員の定数・給与に関する事項
    - イ 教育予算・教職員の待遇に関する事項
    - ウ その他教育条件に関する事項
  - ・学校経営委員会
    - ア 教育内容及び教育方法・教職員の研修に関する事項
    - イ 各種研究大会に関する事項
    - ウ その他学校経営に関する事項
  - ・進路委員会
    - ア 児童生徒の進学に関する事項
    - イ 生徒の就職に関する事項
    - ウ その他児童生徒の進路に関する事項
  - ・保健体育委員会
    - ア 児童生徒の体位体力の向上に関する事項
    - イ 児童生徒・教職員の保健に関する事項
    - ウ 体育的部活動に関する事項
    - エ その他保健体育に関する事項

## 慶弔に関する規定

- この慶弔規定は、会員の慶弔ならびに災害・死亡等の場合について規定する。慶弔は、次によって金品を贈り、その意を表す。
  - 1 会員死亡の場合
    - ・香料50,000円、生花一对
    - ・各郡市代表会葬
  - 2 会員の家族死亡の場合
    - (1) 配偶者
      - ・香料10,000円 代表会葬
    - (2) 実父母、同居の養・義父母
      - ・本会名で弔電
  - 3 会員住居の火災・風水害等
    - ・見舞金10,000円 代表慰問
  - 4 被害甚大な学校火災・風水害等
    - ・見舞金 5,000円 代表慰問
  - 5 その他の場合は、その都度会長・副会長が協議して決定し、その記録を残す。

# 教育講演会

## 演 題 「多忙化解消」に思う

講 師 愛知県教育委員会 委員

広 沢 憲 治 氏



### プロフィール

生年月日	昭和 29 年 5 月 12 日
最終学歴	愛知教育大学教育学部卒業
略 歴	昭和 52 年 3 月 愛知教育大学教育学部卒業
	昭和 52 年 4 月 稲沢市立大里中学校勤務
	平成 11 年 4 月 稲沢市立治郎丸中学校教頭
	平成 13 年 4 月 愛知県教育委員会学習教育部 義務教育課指導主事
	平成 16 年 4 月 稲沢市立大里東中学校長
	平成 18 年 4 月 愛知県教育委員会尾張教育事務所指導第三課長
	平成 19 年 4 月 愛知県教育委員会尾張教育事務所指導第一課長
	平成 20 年 4 月 愛知県教育委員会知多教育事務所長
	平成 21 年 4 月 愛知県教育委員会尾張教育事務所長
	平成 22 年 4 月 稲沢市立稲沢中学校長
	平成 25 年 5 月 尾張小中学校長会長
	平成 27 年 3 月 定年退職
	平成 27 年 7 月 公益財団法人愛知県教育振興会常務理事
	平成 29 年 3 月 愛知県教育委員会委員



A series of horizontal dashed lines spaced evenly down the page, providing a guide for handwriting practice.





A series of horizontal dashed lines spaced evenly down the page, providing a guide for handwriting practice.

